

令和6年度

十勝地区の巻

事務局 音更町立鈴蘭小学校



菜の花畑にかかる虹（音更町東土狩）

十勝小・中校長会は、管内90校（義務教育学校1校）で組織されている。今年度は、11名の新会員を迎え、4月11日に総会を開催し、「前に踏み出す校長」をテーマに掲げ、当会の「校長の教育実践指標」のもと、着実に諸事業を展開すべく力強く活動を開始した。

I 本年度の活動方針

十勝小・中校長会は、「校長の教育実践指標」を掲げ、会員相互の研鑽に励むとともに公教育の役割と使命の高揚に努めてきた。そして、創造と工夫に富んだ学校経営と教育活動の推進により、十勝教育の充実・振興に多くの成果を上げてきた。

各学校においては、学校経営方針やグランドデザイン等を積極的・効果的に公表するなど、保護者や地域に信頼される学校づくりを推進している。これまで校長会では「学校改善プラン等交流研修」を実施し、学校経営の具体について研修を深めてきた。今後も、ICTの効果的な活用、校種間連携の強化・充実、特別支援教育の充実など、実態に応じた適切な教育課程の編成・実施のための研修を深めていく。

あわせて、「地域とともにある学校づくり」に向けて学校運営協議会制度を活用し、全町村において着実に実効性のある取組を進めている。地域とともにある学校づくりの先頭に立つ校長の果たすべき役割は大きい。

同時に、学校現場では「働き方改革北海道アクションプラン（第3期）」を踏まえ、実効性のある働き方改革の推進、部活動指導の負担軽減策や地域移行についての町村教委との連携が肝要である。

また、私たち校長には、時代や地域の要請を受けた質の高い教育を確立することが求められる。学校のリーダーとして、組織をマネジメントしながら主体性と創造性を発揮し、先人が

築き上げてきた「十勝ならではの教育」の継承と管内教育の充実に邁進していくことが重要である。

そのために、私たち十勝小・中校長会は、課題解決に向けたビジョンを明確に示し、計画的かつ積極的に研修を進め、情報を共有し、会員相互の連携協力はもちろんのこと、「十勝らしい一人一人の学びの実現」を合言葉に、保護者・地域とともに「子どもの確かな育ちの創出」に努める決意である。

II 活動の重点

- 1 信頼に基づく創意工夫に満ちた学校経営に努める
 - 学習指導要領の趣旨を生かした社会に開かれた教育課程やカリキュラム・マネジメントの実現
 - 学校運営協議会制度等の効果的な活用
 - 不祥事防止や健康管理等に関する具体的な取組
- 2 協働体制の確立と信頼関係の深化を図り、組織体としての機能の充実に努める
 - 様々な危機への準備・対応・回復・予防
 - 「学力・体力調査」等の効果的な活用と組織的な学校改善
 - 校務分担等、校内組織の見直しによる学校組織の活性化
- 3 研修を深め、主体性を確立し、教育上の諸課題の解決に努める
 - 令和6年度道中研究大会の開催

- 採用校長研修、スクールリーダー育成セミナーの実施
- 校長としての職能向上、職員育成等の体制づくり
- 4 地域社会・関係機関との連携を強化し、教育諸条件の整備に努める
 - いじめ・不登校への適切な対応、特別支援教育充実のための条件整備
 - 多様な教育課程を推進するための人的・物的条件の改善と充実
- 5 待遇改善・福利厚生等の向上を図るため、情報交換と要望活動の充実に努める
 - 実効性のある「働き方改革」の推進
- 6 その他
 - 信頼される学校経営に関わる情報共有

Ⅲ 各部の活動方針

- 1 研修部
 - ①教育に関する諸動向を的確に把握し、研究活動を通して会員の資質向上と教育諸課題の究明・解決に努める。
 - ②町村・方面における研究の推進を図るとともに、教育情報の提供など十勝教育の充実・発展に資する取組に努める。
 - ③各種研究大会への積極的な参加促進に努める。
- 2 経営部
 - ①道小・道中、町村校長会との連携を密にし、組織を充実する。
 - ②学校経営上の諸問題を組織的に解決する活動を積極的に推進する。
 - ③教育現場で抱えている法制上の問題について研修を深め、共通理解と職能向上に努める。
 - ④教育関係機関・団体との連携を深め、校長会の主張・見解に対する理解を得て、十勝教育の発展に努める。
- 3 対策部
 - ①学校運営上の課題について調査研究を推進し、学校経営の向上に役立てる。

- ②教育条件整備・充実に資する。
- ③会員の健康維持、福利厚生の実現を目指すとともに、退職・退任校長の福祉向上に努める。
- ④教育懇談会等の開催を通して、会員相互の親睦交流に努める。
- ⑤道小・道中、町村校長会、町村教育委員会等の関係機関と連携を深め、業務の円滑な推進に努める。

4 情報部

- ①町村校長会の活動、学校経営に関わる研究や実践等の交流を図るとともに、今日的な教育動向を踏まえた提言等を掲載し、会員の職能向上に資する。
- ②視点を明確にした特集を組み、学校経営の考え方や意見等を交流して経営の質を高める資料の提供に努める。
- ③特色ある教育実践や課題等に関わる取組等を広く紹介する。
- ④管内の教育課題に正対し、課題解決に資する内容と構成の工夫に努める。
- ⑤各種情報の迅速な提供と関係資料の適正な収集と保存に努める。

Ⅳ 役員

会 長	森 浩嘉 (幕別小)
副 会 長	久保 睦則 (幕別中)
〃	佐々木典郎 (音更小)
事務局 長	伊藤 道彦 (豊頃中)
事務局 次長	岸 研吾 (鈴蘭小)
会 計 長	笠松真一郎 (豊頃小)
会 計 次 長	中井 哲 (足寄中)
監 査	吾妻 昌三 (芽室西小)
〃	島村 雅樹 (上士幌中)
〃	宮崎 哲 (芽登小)
研 修 部 長	大石 浩之 (大樹中)
経 営 部 長	長谷川 充 (駒場小)
対 策 部 長	増田 覚 (瓜幕小)
情 報 部 長	佐藤 晃啓 (白人小)